グリーン調達ガイドライン
序文

現在、気候変動による自然災害の頻発・甚大化、資源の枯渇、生態系の破壊など、地球環境問題は、最重要課題となっております。
特に、国連気候 変動枠組条約パリ協定を背景に、世界各国が、2050 年までのカーボンニュートラル実現を表明しており、世界が脱炭素化に向けて加速しています。
企業への期待もますます高まっており、持続可能な社会の実現を目指すことが、企業にも求められています。
林商会は、環境保全を経営の最重要課題のひとつとして位置づけ、積極的な取り組みを行っています。
特にレアメタルレアアースは、貴重な資源であり、その資源は、世界に遍在しております。鉱山開発における地球環境の負荷は、非常に懸念されているものであり、また採掘における環境破壊は計り知れないものがあります。地球温暖化にもつながるものであります。
林商会は都市に眠るレアメタルレアアースを採掘するつまり、都市鉱山の開拓開発において、脱炭素型の経営をおこない、持続可能な社会の構築につとめてまいります。また環境負荷のより小さい製品を市場に提供していくことは、林商会の責務です。そのためには、資材・ 部品の調達から、加工・組立、輸送、使用、廃棄にわたる製品のライフサイクル全体を通し、環境負荷の低減に努めなければなりません。

またこれは弊社だけで実行できるものではなく、お取引先様の協力が不可欠です。 世界の動向を見ると、脱炭素化に向けた取り組みに加え、有害化学物質や環境配 慮設計に関わる規制強化に伴い、環境に配慮した調達業務がますます必要となって います。生物多様性の保全に繋がる活動や水資源保全への対応と合わせ、お取引先様と連携し、進めてまいりたいと考えています。 当社の取り組みに対する皆様のこれまでのご協力に感謝しますとともに、より一 層のご理解、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

2021.1.1

株式会社林商会

取締役 坂本亮